

USER MANUAL

Hans Zimmer Piano

目次

はじめに	1
製品仕様	1
背景	2
特徴	3
ダウンロードとインストール	4
THE SPITFIRE AUDIO APP	4
SPITFIRE APPの設定	6
KONTAKT (PLAYER) での登録	7
フォルダ構造	8
インストゥルメントのロード	9
インターフェース	10
Kontaktでのコントロールの割り当て	10
メイン・パネル	11
付録	16
推奨環境	16
KONTAKTとKONTAKT PLAYER	17
プリセットとマイク・リスト	18
INSTRUMENTS	18
MIC SELECTIONS	18
MIC SETS	18
DISTANCE COMPENSATED SIGNALS	19
INDIVIDUAL SIGNALS	19
MICS & MIXES	19
MICS	19
FAQとトラブルシューティング	20

はじめに

本ソフトウェアをお買い上げいただきありがとうございます。伝説の先駆者Hans ZimmerとSpitfire Audioとの4度目のコラボレーションとなる究極のピアノ・ライブラリは、彼の優秀なエンジニア・チームと受賞歴のある弊社スタッフとともに、何週間もかけてAir Studiosのホールでレコーディングされました。このライブラリは、彼が「一生に一度」と表現した、世界中の作曲家のための最高級の作曲ツールを作る機会を具現化したものです。

製品仕様

- 88,352 サンプル
- 452.7 GB 非圧縮 WAV
- 211.2 GB ディスク容量
- 422.4 GB インストールに必要なディスク容量
- 無料のKontakt Player付属
- 必須マイクロフォン
- 詳細なサンプリング
 - 豊富なダイナミクス数
 - 豊富なラウンドロビン数
 - リリース・トリガー

⚠ 最新の対応状況についてはWeb上の製品ページをご確認ください。

タスクは単純でした。過去20年にわたってオスカーを受賞し、映画音楽の制作に取り組む多忙な日々の中で、HansはAir Studiosのホールにある素晴らしいピアノを弾くための貴重な時間を見つけ出し、そのインスピレーションに満ちた環境と豊かな音響の中で、次のオスカー候補になるような楽曲のひらめきを得ることが度々ありました。それでハンスは考えました。「もしこのインスピレーションの源を捉え、それを箱に詰め込んでどこにでも持ち運べるようにできたら？」

弊社のディレクター、Paul Thomsonとの熱烈な電話でのやり取りの末、制約なしのアプローチが必要だという結論に達しました。ハンスが長年愛用してきた特定のピアノ・バーチャル・インストゥルメントを参考に、成功に至るための慎重な計画が立てられました。このプロジェクトが、彼が作曲家として必要とするもの、つまり、インスピレーションを与え、作曲し、見事に録音された演奏からマスター作品を生み出すための道具となることを目指したのです。

本製品は、60本以上のマイクロフォンがAirの「Montserrat」プリアンプを通り、Neve 88Rデスクを経由してPrism ADコンバーターに接続された信号を組み合わせたものです。このピアノは、世界クラスのストレッチ・コンサート・グランドで、技術の魔法と根気強い演奏力を費やし、何日にもわたる録音が行われました。豊富なラウンドロビン、ダイナミック・レイヤー、スタッカートや長いノートから、ピアノの最も静かなレイヤーにおける極めて詳細な分析調査、そして膨大なエフェクトと追加テクニックまでが収録されています。弊社の十数名におよぶ熟練した編集者チームが、各サンプルを小さな原石のように扱い、手作業で彫り、磨き上げ、丁寧に仕上げました。すべてのサンプルはカットされ、クリーニングされ、精製され、実装、実験、レビューを待って整列させられ、チーム全体とハンス自身によってチェックされました。ホールでの録音セッションが再度行われ、音色の豊かな『ギャラリー』が完全に捉えられるように、Spitfireチームはさらにカットし、再度磨き上げました。最終的には、一線級のピアニストとの仕事経験もある熟練の技術者によってさらに洗練され、各種コントローラ(Hansの好みであるDoepfer LMK4+を含む)でテストされ、最もレスポンスが高く、真実味のあるインスピレーション豊かな楽器セットが完成しました。

背景

Hans Zimmerは、彼の世代で最も成功し、影響力があり、多作な映画作曲家の一人です。彼は数え切れないほどの賞を受賞し(オスカーを含め、アカデミー賞の多数のノミネートも受けています)、スコアは何十億ドルもの興行収入を上げる輝かしい映画の世代を支えてきました。彼は作曲スタイルだけでなく、制作手法や音響の革新も遂げ、次世代の作曲家に影響を与えてきました。

特徴

リアルな体験を提供するようバランスが取られており、さまざまなスペックのシステムに対してスケーラブルです。複数のマイク・セレクションとラウンドロビンをメイン・リグで使用し、外出時にはノート・パソコンに適するよう縮小できます。特別に準備されたソフト・パッチでは、より静かなレイヤーを強調でき、非常に静かな発音もお試しいただけます。リリース版には16のマイク・ポジションがあり、大規模なオーケストラ編成に理想的なリッチなコンテキスト・ポジションを提供するツリー・マイクから、ピアノの神妙さとホールの美しいワイドスクリーン効果を兼ね備えた「中距離」マイク、巨大な楽器に囲まれたピュアで親密な録音を提供する近接「スポット」ステレオ・マイク・ペアまで、幅広いマイク・ポジションが用意されています。また、多くのエフェクトと演奏可能な「追加テクニック」も備えており、名ピアニストである Simon Chamberlain やパーカッションの名手 Paul Clarvis が、さまざまな技術および数多の綿棒やペーパークリップを駆使して演奏しました。

これは、大がかりなツールであり、いうなればバーチャル・インストゥルメントのブガッティ・ヴェイロン、サンプル・ソフトウェアのコンコルドです。もしピアノでスコアを書く、あるいはピアノのためのスコアを書くのであれば、自分でコンサートグランドを買うよりもずっと高い値段で、製作の歴史の一部を手に入れる価値があると感じるでしょう。真に特別なものを作り上げる職人技に尊敬の念を抱いているのなら、本ソフトウェアにはその価値があります。

ダウンロードとインストール

Spitfire Audio Appを[ダウンロード](#)すると、アプリを通じてライブラリをダウンロードできるようになります。

THE SPITFIRE AUDIO APP

アプリを起動して、弊社のWebサイトと同様にログインしてください。

Sign In

E-mail

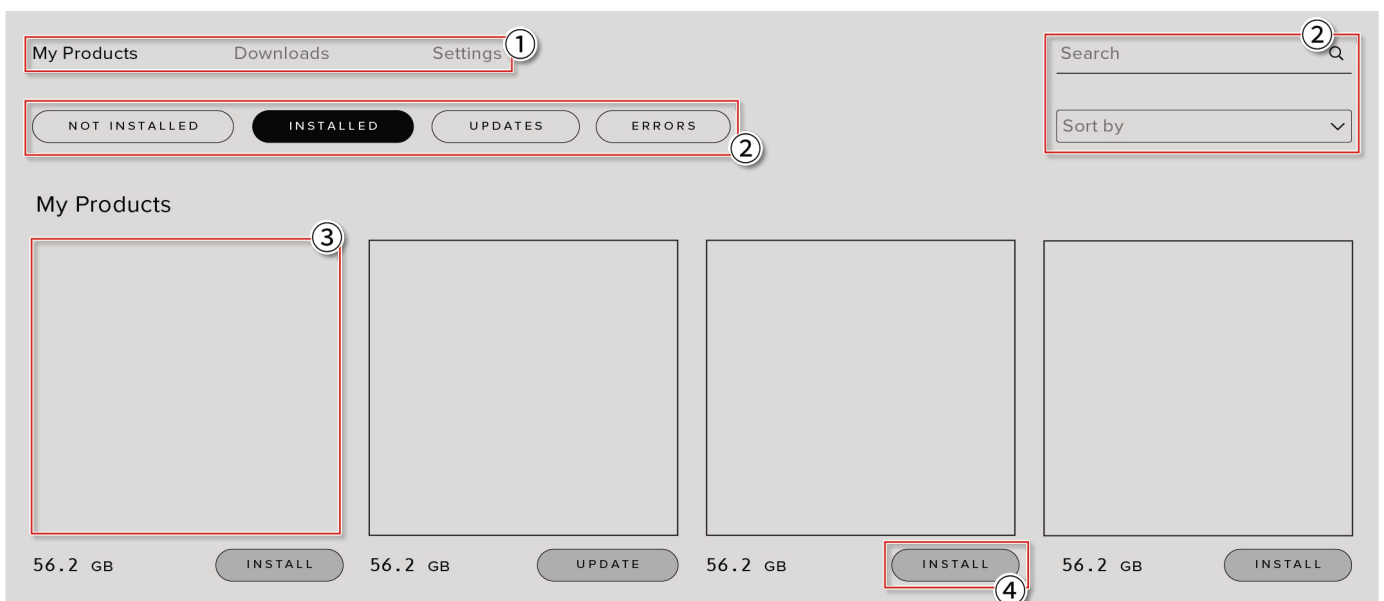
Password

[FORGOT PASSWORD](#)

[REMEMBER ME](#)

[CREATE ACCOUNT](#)

[LOGIN](#)



① タブ

デフォルトは**My Products**です。**Downloads**には、ダウンロード中の製品が表示されます。

② フィルタ

フィルタをクリックして、まだインストールされていない製品、インストール済みの製品、利用可能なアップデートが表示されます。再度クリックしてフィルタを解除します。

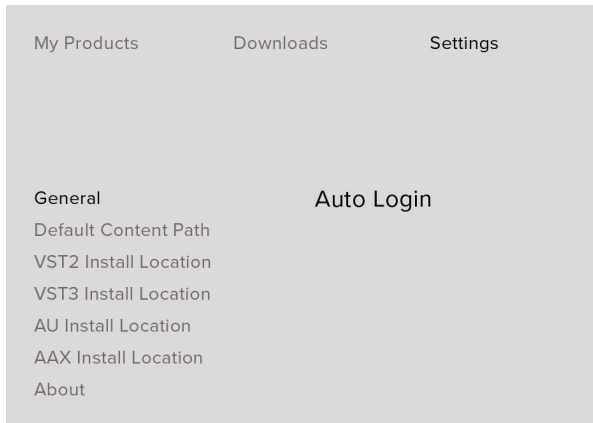
③ ライブラリ

コレクション内のすべてのライブラリとプラグインが、アートワークと共に表示されます。アートワークをクリックすると、製品ページが開きます。システム要件や説明書、リセットや修復オプションなどの情報を見つける際に使用します。

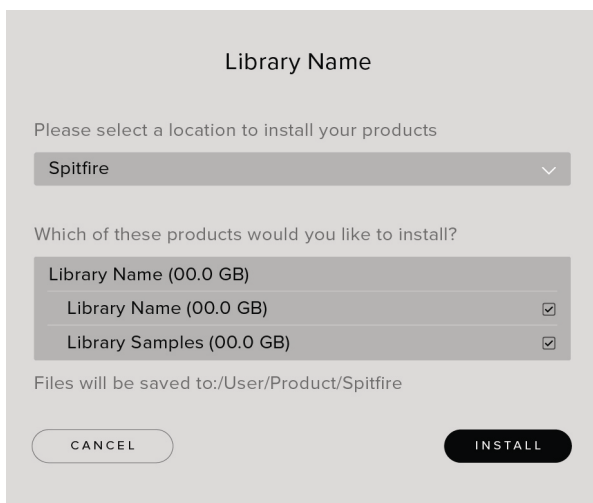
④ [INSTALL]／[UPDATE]

ボタンをクリックすると、ライブラリに移動する代わりに、**My Products**タブから直接ダウンロードを開始できます。ボタンの横には、ダウンロード時のサイズが表示されます。

SPITFIRE APPの設定



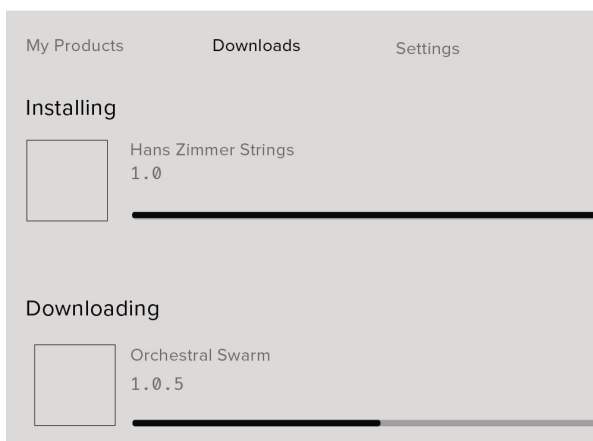
Spitfire Audio Appを初めて利用される場合、まず**Settings**タブを開いてください。ライブラリのダウンロード時のDefault Content (デフォルト・コンテンツ)の場所や、プラグイン (VST2, VST3, AU, AAX) のインストール先を設定できます。**Auto Login**を有効にすると、次回以降のログイン時間が短縮されます。



設定の完了後、[INSTALL]ボタンをクリックします。このボタンは、ライブラリのアートワークの下の**My Products**タブ、または各ライブラリ・ページに表示されます。

クリック後、インストール先を指定します。上述のデフォルト・コンテンツの場所以外に、ここでは任意の場所を指定できます。[HDD Install]選択時にも適切なインストール場所を指定してください。

インストール先が決まったら、[DOWNLOAD]をクリックします。

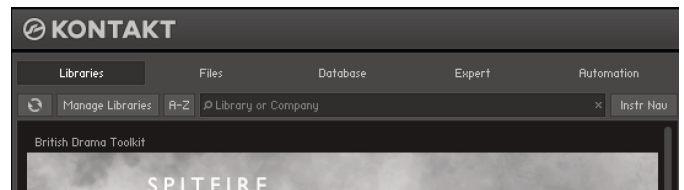


Downloadsタブが表示されます。他のタブに切り替えて別のダウンロードを開始することもできますが、Spitfire Audio Appは終了しないようにしてください。

KONTAKT (PLAYER) での登録

Native Instrumentsの無償のKontakt Playerは、[こちら](#)から入手できます。

1. Kontakt Playerをインストール。
2. Kontakt Playerを開き、PreferencesまたはOptions内、Librariesタブ右下に表示される[Launch Native Access]をクリック
3. Native Accessウィンドウ左上の[Add Serial]をクリック。
4. Kontakt Playerのダウンロード時に受け取ったメールに記された、25桁のシリアル番号を入力。
5. ライブラリの所在を尋ねられますので、nicntファイルの置かれたフォルダを指定。
6. 完了。ライブラリがサイド・パネルやブラウザに表示されない場合、巻末のFAQをご確認ください。



初めてKontaktを使用される場合は、Kontaktのユーザー・マニュアルやNative Instrumentsのサイト等で、パッチ (インストゥルメント) のロード、マルチのマネージメント、出力、MIDIルーティングの基本をよく理解することをお勧めします。

すでにKontaktをお使いの方は、Native Accessから最新バージョンをダウンロードしてください。Kontaktのライブラリは頻繁に更新されており、以前のバージョンでは動作しないことがよくあります。

NKS - NIハードウェアとの使用

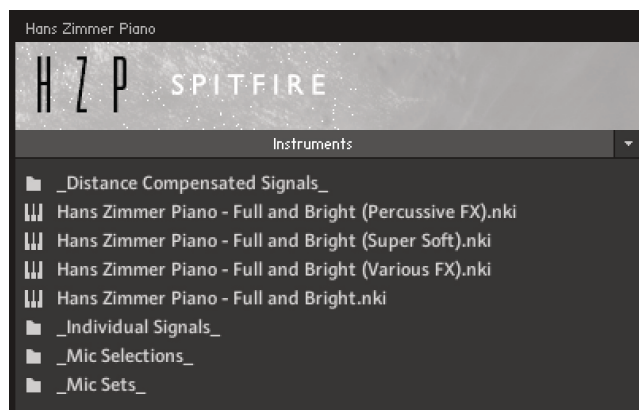
NKSとNative Instrumentsのハードウェア・コントローラやキーボードとの統合についての詳細は、該当のマニュアル等をご確認ください。

フォルダ構造

本製品は、instrumentsフォルダの最上位にある4つのメイン・パッチと、より詳細なオプションを選択するための4つのフォルダに分かれています。

4つのメイン・パッチは、他の箇所にも反映されています。

- Hans Zimmer Piano: メイン・パッチ。
- Hans Zimmer Piano (Various FX) :
マレット、釘、ペーパー・クリップなど、様々な方法で演奏されるピアノ。
- Hans Zimmer Piano (Super Soft) : ピアノの静かなレイヤー。
- Hans Zimmer Piano (Percussive FX) :
ピアノのボディを使ったパーカッションの一部で、アーティキュレーションに分かれています。



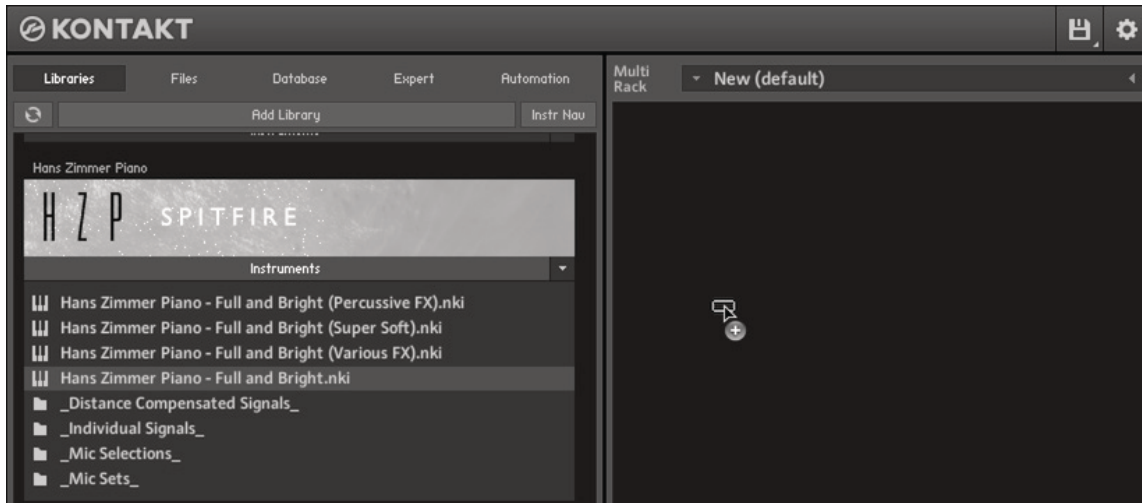
Individual Signalsでは、個別のマイク信号が利用でき、独自のミックスを作成したり、個別の信号を使用できます。

Distance Compensated Signalsでは、個別のマイク信号が得られますが、ピアノとマイクの距離に由来するディレイは取り除かれています。

Mic Selectionsには、キュレーションされたパッチのセットが含まれ、素早く簡単に良いミックスを見つけられます。

Mic Setsにはミッド・マイクとスポット・マイクが別々のパッチにまとめられています。

インストゥルメントのロード



nkiファイル (Kontaktインストゥルメントを表す) をダブルクリック、またはサイドパネルからパッチをドラッグしてロードします。

MIDIキーボード等の送信MIDIチャンネルと、Kontaktインストゥルメントのチャンネルが同じであることを確認してください。

インターフェース



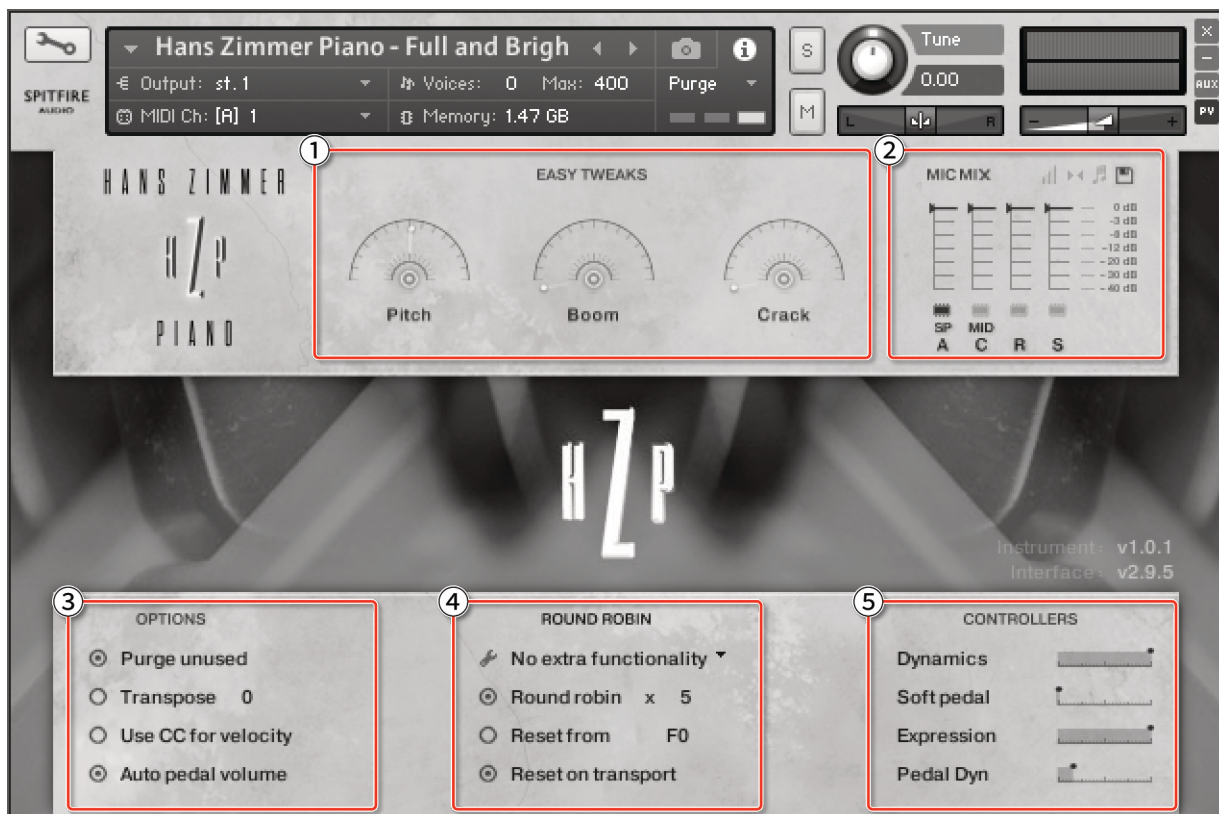
Air Studiosのライブラリは全て、貴重なリボンマイクと真空管マイクをNeve Montserratプリアンプ、世界最大の88R Neveコンソール、そして96kのPrism ADコンバーターでレコーディングされています。このライブラリが提供する各マイク・シグナルは、レコーディング時に使用した60本のマイクの組み合わせです。

Kontaktでのコントロールの割り当て

GUI上のコントロールには固有のMIDIコントローラ番号を割り当てられます。コントロールを右クリックまたはCtrl+クリックすると、MIDI CCの割り当て状態を確認できます。

モジュレーション・ホイールでコントロールの反応する幅をデフォルトの0~127から20~100に変更したい場合やパラメータの反応を上下反転したい場合などには、Automationペインでコントローラのパラメータを変更することもできます。

メイン・パネル



① EASY TWEAK

Pitch	3オクターブ上下にピッチシフト。
Boom	低域を引き出すローパス・フィルタ。
Crack	ハイパス・フィルタ。

CMD/Ctrlキーを押しながらクリックすると、これらのコントロールがリセットされます。

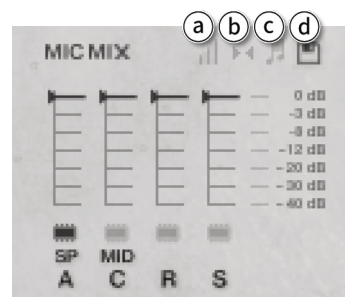
② MIC MIX

マイクのブレンドを調整できます。

フェーダー下部の■で各マイク信号をロード／アンロードし、フェーダーでバランスを調整します。フェーダーを完全に下げると信号ごとアンロードされ、そこからフェーダーを上げるとリロードされます。

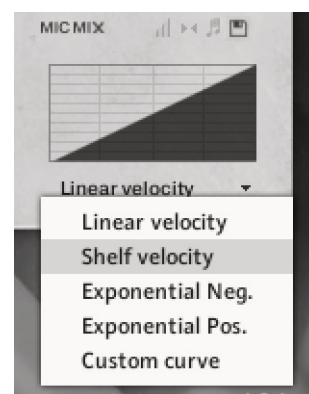
フェーダーを右クリックしてMIDI CCをアサインして演奏しながらサウンドの空間的な性質を変化させることもできます。マイクの文字 (A/C/R/S) をクリックして、Kontaktの出力先を変更できます。

右上のアイコンを通じて、さらに詳細な設定が行えます。



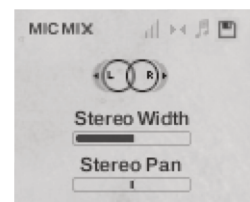
① ベロシティ・レゾナンス

コントローラのタッチに合わせて4つのベロシティ・カーブから選択。



② パン・マイク・コラプサー

ステレオ・イメージの扱い方を調整できます。ただし本ソフトウェアの収録時には、ミュージシャンはすべて一般的なスコアリング・セッションでのシート位置で演奏しているため、そのままでも素晴らしいサウンドの広がりやディテールが得られます。



Stereo Width ステレオ・イメージの幅を調整。

Stereo Pan パン・フィールドのどこにステレオ・イメージの中心を置くかを設定。

③ アーティキュレーションとMIC MIXのリンク

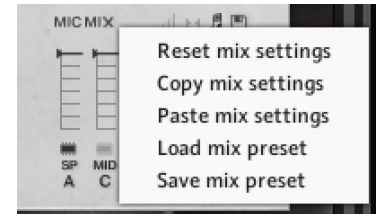
マイク・ミックスや調整内容をアーティキュレーションに対してロックします。このライブラリではアーティキュレーションは使用されていないため、機能しません。

④ ミキサー・プリセット

パッチ間でミキサー設定を転送したり、プリセットをディスクに保存したり読み込んだりできます。

ミキサーフェーダーの自動化

各フェーダーには専用のMIDI CCが割り当てられています。MIDIコントローラやコントロール・サーフェスに合わせて変更するには、コントロールを右クリックまたはCtrl+クリックしてLearnを選択した後に、MIDIコントローラを操作します。



マイク・ミックスのルーティング

各マイク・チャンネルを固有のKontaktチャンネルにルーティングするには、マイクの文字をクリックするだけです。例えば、アンビエント・マイクはサラウンド・チャンネルにルーティングすると快適です。また、最終的なミックス・セッションでエンジニアがバランスを調整することを想定して、個々のマイクをパラアウトする際にも活用できます。

③ OPTIONS

Purge unused

メモリ使用量を可能な限り抑えるために、使用していないサンプルをアンロードし続けます。

Transpose

Onに設定し、数値を調整してインストゥルメントをトランスポーズできます。インストゥルメントは選択されたピッチにサンプルをオフセットします。

Use CC for velocity

ダイナミクス・スライダーでノート・ベロシティをコントロールできます。ユーザーがダイナミクス・スライダーをカスタマイズした場合、そのMIDI CCでベロシティをコントロールすることができます。

Auto pedal volume

演奏のベロシティによってサスティン・ペダルのサウンドをコントロールしたい場合は、Onにします。

④ ROUND ROBIN

No extra functionality

この隣にあるポップダウン・メニューには、次のような機能があります。

No extra functionality	ラウンドロビンが、意図された通りに使用される標準的なデフォルト。
Neighbouring Zones	隣の音からサンプルを借用し、ピッチに合わせて移調することで、ラウンドロビン数を稼ぎます。"5RR"インストゥルメントでは、キーを押したときに最大15種類の音を効果的に循環させることができます。
Layer x2 round robins	ラウンドロビンを2つ重ねて音を厚くします(全体の音量が~6db下がるので、レベルは変わりませんが、太いサウンドになります)。ラウンドロビンの1/2のペアの後に3/4のペアを再生するため、ラウンドロビン数は実質的に半分になります。
Layer 2x Round Robins With No Skip	上記と同様ですが、1/2のペアの後に2/3のペアが続くため、ラウンドロビン数は保持されます。
Layer +2 (transpose)	演奏されたキーの2つ上のサンプルをレイヤーとして使用します。サンプルは再生に適したピッチに移調されます。
Layer +2 (transpose)	演奏されたキーの2つ下のサンプルをレイヤーとして使用します。サンプルは再生に適したピッチに移調されます。

Round robin x 5

使用するラウンドロビン(同じ音を複数回録音し、鳴らすごとに切り替えることで自然な響きを得る手法)の回数を指します。ドラッグでラウンドロビン数を指定。

Reset from F0

ラウンドロビン・サンプルをリセットする際に使用するキースイッチを指定します。指定キースイッチから半音上がるごとに、次のラウンドロビン・サンプルを指定し、その上でリセットできます。

Ctrl/command+クリックすると、RR#1にリセットされます。

RESET ON TRANSPORT

上記と同様ですが、プレイを押すたびにリセットされます！天才！

⑤ CONTROLLER

Dynamics	CC#1。どのダイナミック・レイヤーがライブであるかを表示し、コントロールします。ピアノの場合、これは通常ベロシティでコントロールされるので、このコントロールは使用しません。
Soft pedal	CC#67。ピアノのソフト・ペダルをコントロール。
Expression	CC#2。楽器全体の音量 (0~100%) を表示。CC#7でインストゥルメント全体の音量を調整することもできます。
Pedal Dyn	CC#11。サスティン・ペダルを踏んだときの物理的な音をコントロールします (③auto pedal volumeが選択されている場合に表示されます)。

付録

推奨環境

最新バージョンのKontaktがインストールされていることを確認してください。

すべてのプログラムには、任意のパッチのCPU要求を抑制できるパラメータ・セットが提供されていますが、今後の快適な動作のためには高速なプロセッサ、十分なメモリ、SSD eSataやUSB3等の高性能な組み合わせをお勧めします。メモリが多いほどドライブ負荷は軽減されますし、完全な専用ドライブがあれば、メモリの読み込み量を減らしてロード時間を短縮できます。CPUの速度が速いほど、複雑なスクリプトを処理する能力も高くなります。

■ PC

Windows 7以降 (最新のサービスパック、32/64ビット)、Intel Core DuoまたはAMD Athlon 64 X2、4GB RAM (最小8GB) を推奨します。

■ MAC

Mac OS X 10.10以降 (最新のアップデート)、Intel Core 2 Duo、4 GB RAM (最小8GB) を推奨します。

■ ドライブ

USB3、Thunderbolt、またはeSata SSD。AV用途のドライブを販売店にお問い合わせください。

HDDの代わりにSSDドライブを使用すると、システムのパワーが大幅に向上します。シーク時間は7~9msではなく通常0.1ms未満で、この速度はパッチの全サンプルをページした状態で実行するのに十分な速さであり、演奏中のロードすら難なく行えます。また、サンプラーのプリロード・バッファを1/10に減らせるため、巨大なオーケストラ・パレットを単独のマシンにロードすることができます。

■ ホスト

Kontaktは、ほとんどの一般的なプラットフォームやDAWで快適に動作します。可能な限り最新版をご利用ください。

メインのDAWが古い、あるいはスペックに制約があり、大きなオーケストラ・パレットにSpitfireを追加する予定がある場合、ホスト・コンピューター（ReWire経由など）またはスレーブ・デバイス（MIDIやMOL経由など）で、DAWから独立してライブラリを実行することを検討できます。そうすることで、ローディング時間が短縮され、DAWがすべてのノートを最大限正確に処理できるようになります。

KONTAKTとKONTAKT PLAYER

Kontakt Playerは、開発者がライセンス料を支払ったライブラリで動作します。つまり、ユーザーはライブラリとこの再生エンジンをまとめて購入したことになります。

Kontakt Playerは、フロント・パネル上のすべてのサウンドと（編集可能な）パラメータにアクセスできます。また、これらのライブラリにはサイド・パネルに表示されるバナーもあります。

より深くエディットするにはフル・バージョンのKontaktが必要です。すでにKontakt Playerをお持ちで、私たちのPlayer対応ライブラリを1つでも購入された方は、Native Instrumentsのウェブサイトからフル・バージョンのKontaktに割引価格でアップグレードすることができます。詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

なお、すべてのライブラリがKontakt Playerに対応しているわけではなく、HarpやPiano、Harpsichordなどのようにフル・バージョンのKontaktでのみロードが可能な場合もあります。これらの中にはサイド・パネルにバナーが表示されないものもあり、Kontaktの[Files]ブラウザから読み込むか、Quick Loadウィンドウにお気に入りとして追加してロードする必要があります。

プリセットとマイク・リスト

INSTRUMENTS

- Hans Zimmer Piano - Full and Bright (Percussive FX)
- Hans Zimmer Piano - Full and Bright (Super Soft)
- Hans Zimmer Piano - Full and Bright (Various FX)
- Hans Zimmer Piano - Full and Bright

MIC SELECTIONS

LIGHT AND BRIGHT

- Hans Zimmer Piano - Light and Bright (Percussive FX)
- Hans Zimmer Piano - Light and Bright (Super Soft)
- Hans Zimmer Piano - Light and Bright (Various FX)
- Hans Zimmer Piano - Light and Bright

LOW AND WEIGHTED

- Hans Zimmer Piano - Low and Weighted (Percussive FX)
- Hans Zimmer Piano - Low and Weighted (Super Soft)
- Hans Zimmer Piano - Low and Weighted (Various FX)
- Hans Zimmer Piano - Low and Weighted

WARM AND ROUNDED

- Hans Zimmer Piano - Warm and Rounded (Percussive FX)
- Hans Zimmer Piano - Warm and Rounded (Super Soft)
- Hans Zimmer Piano - Warm and Rounded (Various FX)
- Hans Zimmer Piano - Warm and Rounded

MIC SETS

MID MICS

- Hans Zimmer Piano - Mids (Percussive FX)
- Hans Zimmer Piano - Mids (Super Soft)
- Hans Zimmer Piano - Mids (Various FX)
- Hans Zimmer Piano - Mids

SPOT MICS

- Hans Zimmer Piano - Mids (Various FX)
- Hans Zimmer Piano - Spots (Percussive FX)
- Hans Zimmer Piano - Spots (Super Soft)
- Hans Zimmer Piano - Spots

DISTANCE COMPENSATED SIGNALS

- Hans Zimmer Piano (Alt room)
- Hans Zimmer Piano (Bottle)
- Hans Zimmer Piano (Far Gallery)
- Hans Zimmer Piano (Mid A)
- Hans Zimmer Piano (Mid B)
- Hans Zimmer Piano (Mid C)
- Hans Zimmer Piano (Mid D)
- Hans Zimmer Piano (Near Gallery)
- Hans Zimmer Piano (Outriggers)
- Hans Zimmer Piano (Room)
- Hans Zimmer Piano (Spot A)
- Hans Zimmer Piano (Spot B)
- Hans Zimmer Piano (Spot C)
- Hans Zimmer Piano (Spot D)
- Hans Zimmer Piano (Surround)
- Hans Zimmer Piano (Tree)

INDIVIDUAL SIGNALS

- Hans Zimmer Piano (Alt room)
- Hans Zimmer Piano (Bottle)
- Hans Zimmer Piano (Far Gallery)
- Hans Zimmer Piano (Mid A)
- Hans Zimmer Piano (Mid B)
- Hans Zimmer Piano (Mid C)
- Hans Zimmer Piano (Mid D)
- Hans Zimmer Piano (Near Gallery)
- Hans Zimmer Piano (Outriggers)
- Hans Zimmer Piano (Room)
- Hans Zimmer Piano (Spot A)
- Hans Zimmer Piano (Spot B)

- Hans Zimmer Piano (Spot C)
- Hans Zimmer Piano (Spot D)
- Hans Zimmer Piano (Surround)
- Hans Zimmer Piano (Tree)

MICS & MIXES**MICS**

- Spot A
- Spot B
- Spot C
- Spot D
- Mid A
- Mid B
- Mid C
- Mid D
- Tree
- Outriggers
- Surrounds
- Room
- Room Alt
- Gallery Near
- Gallery Far
- Bottle

FAQとトラブルシューティング

Q: Kontaktライブラリのオフライン認証 (オーサライズ)。

⚠ 現在すべてのKontaktライブラリは認証に際してネット接続を必要とします。特殊な環境でのご利用についてはNative Instruments社にお問い合わせください。

Q: ライブラリがKontaktのLibrariesペインから消えてしまう。

これはKontaktの既知のバグです。サポート・チームにご連絡ください。

Q: "no library found" エラー・メッセージ


新しいライブラリの追加時に、Kontaktで "No Library Found" というエラー・メッセージが表示される場合、購入した製品が "Player" ライブラリでないことが原因です。Kontakt左上のFilesブラウザ経由、またはKontaktウインドウ上にインストゥルメント・ファイルをドラッグして読み込んでください。

Q: KontaktとKontakt Playerの違い

別項参照。

Q: 製品の再ダウンロード方法。

Spitfire Audio Appから行えます。ライブラリ全体のダウンロード、または最新のアップデートの両方をリセットする方法は次の通りです。

- Spitfire Audio Appを開き、アカウントのメール・アドレスとパスワードでログイン。
- 再ダウンロードしたい製品アートワークを選択。
- このページの歯車アイコン  から **Reset** を選択し、**Reset Entire Download** (フルダウンロードの場合) または **Latest Update** を選択。

これで最新のアップデートがリセットされ、再度インストールできるようになります。所有するすべてのライブラリについて、このプロセスを繰り返せます。

一定時間内にダウンロードをリセットできる回数には制限があります。リセットの制限を超えた場合は、ご連絡ください。

Q: ダウンロード／インストールの問題。

ダウンロードの過程で問題が発生する場合があります。その場合、以下をご確認ください。

- ドライブのフォーマットがFAT32の場合、4GB以上のファイル・サイズは制限されているため、弊社の大きなダウンロード・ファイルがエラーの原因となります。ドライブを再フォーマットするか、別のドライブを使用してください。PCではNTFS、MacではMac OS Extendedをお勧めします。
- ドライブに空き容量がある場合、各ライブラリの2倍以上の容量を確保してください。これは、ライブラリのダウンロード用スペースと解凍後(つまり実用時)のスペースが必要となるためです。容量の大きなドライブのご利用を推奨します(インストール時に必要なサイズは、該当製品のウェブページに記載されています)。

その他、

- 私たちのライブラリが非常に大きなファイルであるため、Spitfire Audio Appが圧縮ファイルの展開やドライブへの配置を行うにあたり長い時間を要することがあります。クラッシュしたのか、ファイルの処理中かが判断しきれない場合は、インストール開始時に選択したインストール・フォルダにアクセスしてください。すべてが正常に動作している場合は、フォルダ(またはそのサブフォルダの1つ)にさまざまなファイルが表示されます。
- "Download interrupted"(ダウンロードが中断されました)メッセージが表示される場合、IPの変更が原因である可能性があります。通常、VPNを使用している人や、ダウンロード中に国を跨いで移動した人がこのケースに当てはまります。サポート・チケットを取得し、ブロックを解除してもらってください。
- もしダウンロードが止まってしまったり、中断したまま再開されない場合は、spitfireaudio.com/supportのサポートチーム(英語)まで、お使いのオペレーティング・システム、お住まいの国、自宅か職場か、お使いのISP、お使いのコンピュータとインターネットの間にプロキシ・サーバーやファイアウォールがあるかどうかを合わせてお知らせください。

Q: インストゥルメント・ファイルの紛失。

ライブラリを別の場所に移したり、アップデートに失敗したりすると、インストゥルメント・ファイルが失われることがあります。Spitfire Audio AppあるいはNative Accessで、該当するライブラリを再ダウンロードすることで問題が解消します。

Q: ダウンロード速度について。

私たちのライブラリはAmazon S3サーバーでホストされており、通常は非常に高速ですが、トラフィックが特に混雑する特定の時間帯に、ISPが接続速度を制限する可能性があります。

混雑の少ない時間帯にダウンロードを実行したままにしておくと十分なダウンロード速度を期待できます。Spitfire Audio Appのダウンローダーは可能な限り帯域幅を使用し、最速の速度を提供することを目的としており、ピークに達するまでに数分かかる場合があります。

Q: 複数台のコンピューターへのインストール。

弊社製品には2つのライセンスがあり、メインとモバイルの2台のコンピューターにダウンロード、インストールできます。外付けのドライブ経由でライブラリをコピーすることで、簡単に両方のマシンにライブラリ全体をインストールできます。

Q: 購入前のデモについて

現在、製品のデモは提供していません。

私たちのYouTubeチャンネルにアクセスすると、私たちのすべての製品に関する詳細な情報を含む多くのウォークスルーを見ることができます！

Q: Spitfire Audio Appにライブラリが表示されない。

Spitfire Audio Appにログインして、**Installed**にも**Download Ready**にも購入済みの製品が表示されない場合、別のメール・アドレスで購入された可能性があります。過去に購入した他のメール・アドレスを確認すると、見つからない製品が見つかるかもしれません。そうではなく、数年前に購入された製品である場合は、サポート・チケットを作成し、お客様のアカウントのメール・アドレスと、紛失した製品に関連するシリアル番号をお知らせください。また、複数のアカウントを統合して、購入された製品をまとめることも可能です。

より多くの情報があればあるほど、迅速な復旧が可能となります！


Q: 製品のアップデート方法。

弊社製品のダウンロードは、Spitfire Audio Appが選択したフォルダにダウンロードされることが大前提です。弊社製品に最適なファイル・パスはシンプルです。ただし長いファイル・パスを指定した場合はエラーの原因となることがあります。サンプル・ドライブ > Spitfire Audioのようなパスが理想です。

またダウンロードやアップデート時、Spitfire Audio配下の実際のフォルダを指定せず、Spitfire Audioフォルダ自体を必ず指定してください。

Q: 最新のアップデートの再ダウンロード方法。

Spitfire Audio Appに、ダウンロードをリセットする機能が追加されました。

- Spitfire Audio Appを開き、アカウントのメール・アドレスとパスワードでログイン。
- 再ダウンロードしたい製品アートワークを選択。
- このページの歯車アイコン  から **Reset** を選択し、**Reset Entire Download** (フルダウンロードの場合) または **Latest Update** を選択。

これで最新のアップデートがリセットされ、再度インストールできるようになります。

他のアップデートについても、このプロセスを繰り返すことができます。

Spitfire Audio Appにダウンロードをリセットするオプションが表示されない場合は、spitfireaudio.com/info/library-manager/から最新版のアプリをダウンロードしてください。

Q: ダウンロード・リンクがなかなか送られてこない。

当社では、すべての注文はまず不正チェック処理を経由しており、処理に20分ほど要します（ブラック・フライデーなどの繁忙期には1時間ほどかかることもあります）。この段階で注文が引っかかった場合、手動で注文チェックを行うため、注文処理は最大で24時間遅れる場合があります。

ご注文後、すぐに送付される注文確認メールは、お客様のご注文が弊社システムに正常に記録され、お支払いが正常に行われたことを確認するものです。サポートにご連絡いただく前に、迷惑メール・フォルダのご確認もお忘れなく。

Q: 異なるOS間でのデータの転送。

私たちのライブラリはすべて、PCとMacの両方で互換性があります（Kontaktの中で動作するため）。

PCまたはMacのどちらでダウンロードしても、もう一方のオペレーティング・システムに移行する必要がある場合は動作します。移行したいライブラリを外付けHDDにコピーしてから、もう一方のマシンにコピーすることをお勧めします。

Q: "samples missing"のエラー・メッセージ

ライブラリを移動したり、アップデートに失敗したりすると、サンプル・ファイルが失われる場合があります。また、必要な空き容量の不足したドライブにライブラリをインストールした場合にも、このエラーが表示されることがあります。このような場合、ライブラリを再ダウンロードすることで解消する場合がありますが、根本的な問題解決にあたっては前述の「Q:ダウンロード／インストールの問題」を参照してください。

Q: Mac OSX 10.9以前でのダウンロード

本製品のインストールに必要なSpitfire Audio Applは、Mac OSX 10.10以降にのみ対応しています。

Q: DEMOモードで開くインストゥルメント。

[DEMO]ボタンが表示され、パッチがタイムアウトする場合は、Kontakt Playerソフトウェアで非対応ライブラリを実行しようとしていることを意味します。私たちのPlayerライブラリは、お客様に代わってライセンス料を支払っているため、フルバージョンのKontaktを必要としません。

ただし弊社のPlayerライブラリをお持ちの場合、Kontaktのフルバージョンの割引を受けることができますので、導入をご検討ください。

⚠ 本サービスは予告なく終了する場合があります。

Q: Batch Resaveについて。

これを行う理由は2つあります。1つ目は、パッチの読み込みを高速化すること、2つ目は、パッチを読み込むたびに探す必要がないように、足りないサンプルを見つけて情報の補正を行うことです。処理時にもしKontaktのクラッシュが起こるようであれば、処理負荷を軽減するためサブフォルダーごとに小分けに処理してください。

Q: コレクションの購入方法。

弊社のサイトでは、ユーザーが既にお持ちの製品を確認した上でチェックアウト時に金額を差し引きます。念のため、製品購入後の確認画面には必ず目を通してください。

Q: 商品のシリアル番号の紛失。

Eメールを紛失してしまい、過去のシリアル番号を探すのに苦労することがあります。Spitfire Audioのサイトにログインすると、ユーザーの保有製品のすべてのシリアル・ナンバーが表示されます。もしお探しのシリアル・ナンバーが見当たらない場合は、[サポート](#) (英語) までご連絡ください。

Q: バグを発見しました。

バグを発見された場合は、関連する情報を添えてご連絡 (英語) ください。

- 見つけたバグの説明
- バグが発生しているスクリーン・キャスト (ビデオ)、またはオーディオの例
- プリセット名やライブラリ名など情報が詳細であるほど、問題の真相を究明するのに役立ちます。

Q: NCW圧縮フォーマットとは。

これはNative Instrumentの新しいロスレス圧縮サンプル・フォーマットで、サンプル・データ・プールを約55%削減することに成功しています。

Q: 払い戻し／返品ポリシーについて。

ダウンロード／インストール・プロセスを完了しておらず、14日以内に購入された場合は、返金／返品が可能です。まだシリアル番号を登録していない場合であってもインストールを完了された場合、返金と返品をお受けできません (使用許諾契約をご確認ください)。ハードディスク・ドライブのご注文の返金は、ドライブが弊社から発送される時点まで可能です。これは通常、ご注文から数日を要します。

Q: パスワードを忘れてしまいました。

パスワードをお忘れの場合は、spitfireaudio.com/my-account/login/の[forgot your password?] (またはこれに該当する日本語表記) をクリックしてください。もし過去に2つ以上のアカウントの統合を依頼したが忘れてしまった場合、統合を依頼されたメール・アドレスでパスワードの再発行が機能しない可能性があります。この場合は、お名前と、弊社が知っていると思われるメールアドレスをサポートまでご連絡ください。

Q: VEP - コントロール、GUIの表示

Vienna Ensemble Pro (VEP) のインスタンスをシーケンサーにconnect (接続) してMIDIを送る必要があります。VEPを実際に接続して起動することで、KontaktはGUIの描画を含むインストゥルメントのセットアップを完了します。



Hans Zimmer Piano 日本語マニュアル

2024 ©Crypton Future Media, Inc.
2024 ©Spitfire Audio Holdings Limited All Rights Reserved.

2024/JUL issue

本書の一部またはすべてを、Spitfire Audio Holdings Limited、またその日本総代理店であるクリプトン・フューチャー・メディア株式会社に無断で複写、複製、転載、翻訳する事を禁じます。内容は予告無しに変更される場合があります。本書に記載されている会社名、商品名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

国内販売元: クリプトン・フューチャー・メディア株式会社

ホームページ: <https://www.crypton.co.jp/>